

## 雇用創出、景気回復、エネルギー確保の掛け声の中で 「平和の創造」の問題が忘れ去られていませんか？

テーマ:「創造の理論—平和の創造をめざして」

日時:(新提案)2015年1月31日(土)、2月7日(土)、2月14日(土)

いずれも14:00—16:00

会場:産学官連携戦略本部、2F会議室

講師:高橋 眞司、糸山 景大、新田 照夫

### 講座趣旨:

創造的であること、すなわち新しい価値を創造することは個々人にとっても、人類全体にとってもこのうえなく大切な営みである。しかし、創造の重要性と緊急性はわかるものの、創造の神秘に迫ることは並大抵のことではない。

最初の講師高橋は、この謎にみちた創造の営みを、まずは身近なところで観察し、ついで創造的過程を「創造の標準モデル」において客観的に考察し、さいごに「平和の創造」を念頭において「創造の三原則」を提起する。

もう一人の講師糸山は、新田とともに長年にわたって共同で開発してきた「連想」(associations)の手法によって、戦争と平和の「意味ネットワーク」を受講者と協働して制作する。さらに、市民の一人ひとりが主権者として「地域社会を創造する」ことを提起し実践してきた新田は、国家戦略と国民の解放といった大きな問題について表現と言葉といった身近なインタフェース的側面にも触れながら、講座全体を統括し討論を方向づけする。